S-Stage ボアアップキット 105cc　取扱説明書

製品番号	01-05-5116

適応車種	カブ 100EX	(C100CMJ)	(HA05-00000037 ～ 0002036)
		(C100CMK)	(HA05-00000037 ～)
		(C100CMP)	(HA06-00000001 ～)
	カブ 90		(HA02-1800001 ～)
	CD90		(HA03-1100005 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

使用燃料についてのご注意

S-Stage キットは、ノーマルに比べて高圧縮比となるように設定しておりますので、燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。
レギュラーガソリンを使用すると、異常燃焼を起こして本来の性能を発揮しない上に、ピストンが壊れて重大な故障を起こす可能性があります。
キット取り付け前に燃料タンクに残っていたガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合は、必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

スパークプラグについてのご注意

スパークプラグは必ず CR8HSA(NGK) または、U24FSR-U(DENSO) に交換し、スパークプラグ電極部の焼け具合により個々に合った番数を決定して下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付けには、上記適応車種に合った純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
◎取り付けの際には、工具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
◎ボルト、ナット、ノックピンは再使用しますが、摩耗、損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
◎ノーマルキャブレターを装着される方は、エアクリーナーボックス及び、エアクリーナーエレメントは取り外さないで下さい。キャブレターを交換される方は、個々に合ったセッティングを行って下さい。この事柄を無視した場合、エンジントラブルが起こり、重大な事故につながる恐れがあります。
◎シリンダーヘッドは、定期的に規定トルクにて増し締めを行って下さい。
◎ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

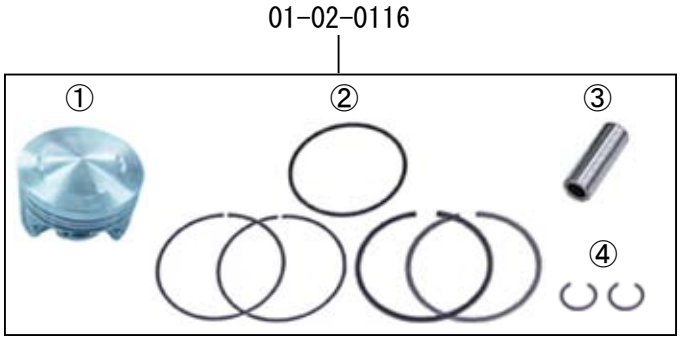
■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。(火傷の原因となります。)
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)

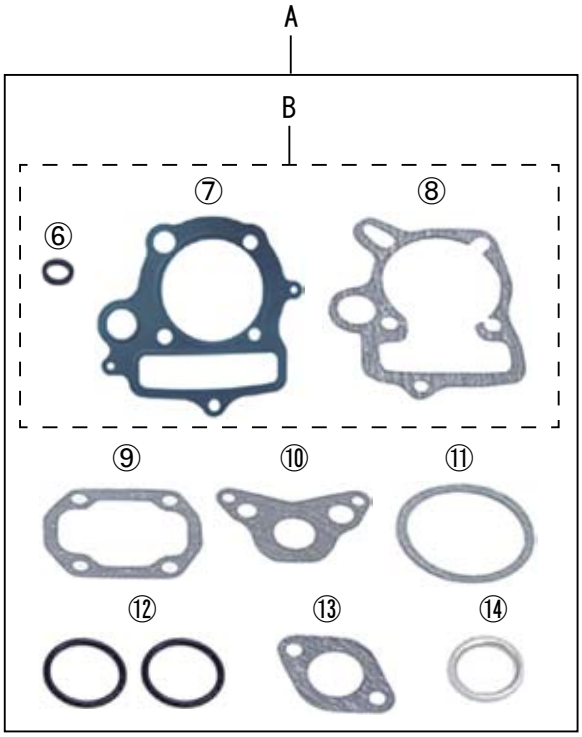
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
■作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
■点検、整備は、取扱説明書又はサービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

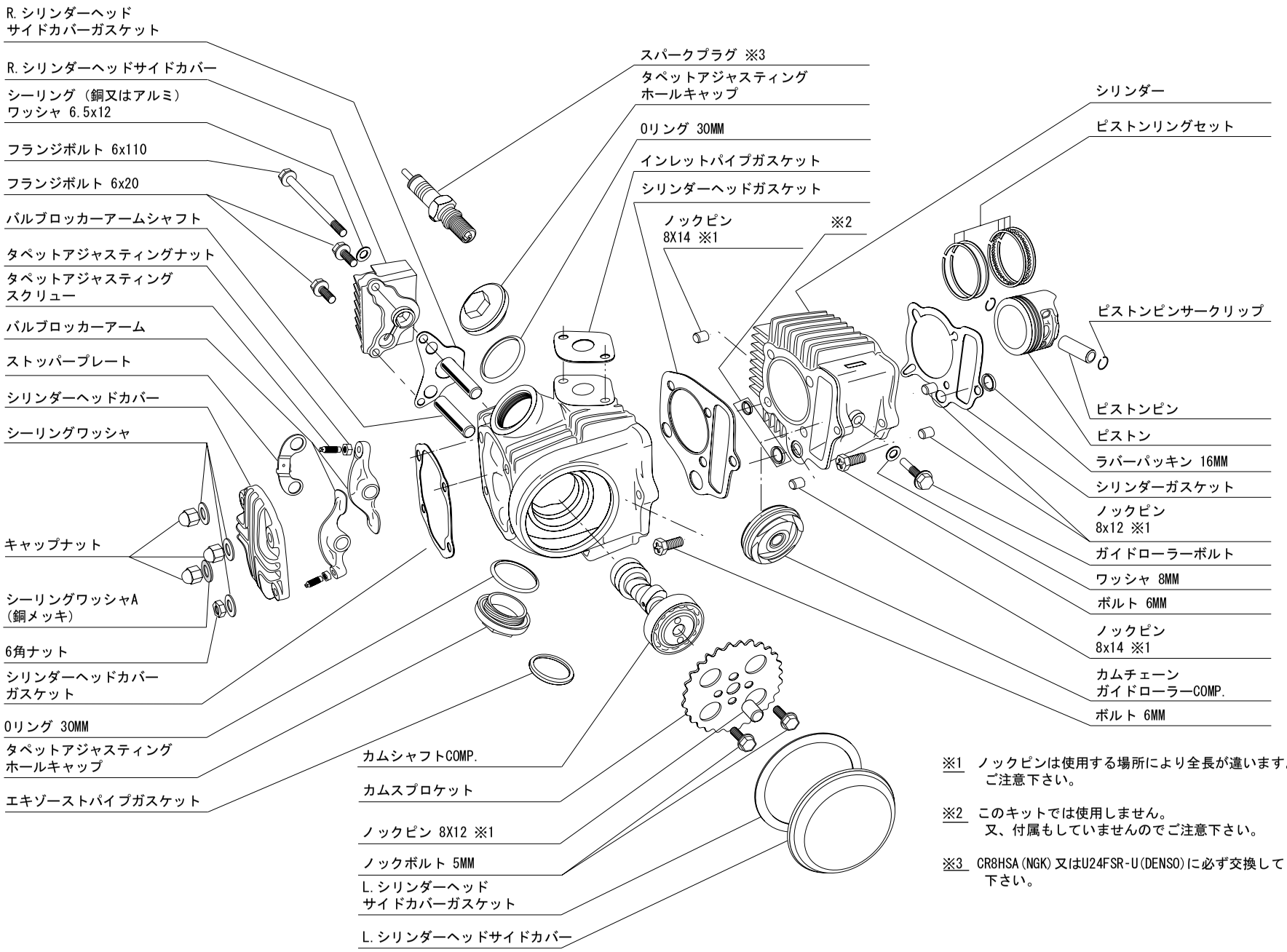




番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	ピストン	1	13101-198-T01
2	ピストンリングセット	1	01-15-014
3	ピストンピン 13x36	1	00-01-0091（サークリップ付）
4	ピストンピンサークリップ	2	00-01-0003（6ケ入り）
5	シリンダー	1	12101-2HL-T00
6	ラバーパッキン 16mm	1	00-01-0066（2ケ入り）
7	シリンダーヘッドガスケット	1	12251-GFL-T10
8	シリンダーガスケット	1	00-01-0067（2ケ入り）
9	ヘッドカバーガスケット	1	00-01-0156（2ケ入り）
10	R. ヘッドサイドカバーガスケット	1	00-01-0157（2ケ入り）
11	L. ヘッドサイドカバーガスケット	1	00-01-0158（2ケ入り）
12	タペットキャップOリング	2	00-01-0034（4ケ入り）
13	インレットパイプガスケット	1	00-03-0009（3ケ入り）
14	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0064（2ケ入り）
15	カムシャフト	1	01-08-0010D
16	ロッカーアーム	2	00-01-0335
17	ストッパープレート	1	00-01-0076

A	ガスケットセット	01-13-0608
B	ガスケットBセット	01-13-7003V

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。



※1 ノックピンは使用する場所により全長が違います。
ご注意下さい。

※2 このキットでは使用しません。
又、付属もしていませんのでご注意下さい。

※3 CR8HSA(NGK)又はU24FSR-U(DENSO)に必ず交換して
下さい。

～分解、点検～

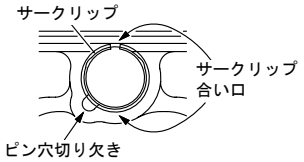
◇適応車種専用の純正サービスマニュアルに従い、キャブレター、エキゾーストマフラー等や、シリンダーヘッド、シリンダー、ピストンを取り外す。

◇再使用する部品は純正サービスマニュアルに従い、点検・調整を行う。コンディションが悪いものは新品部品と交換する。

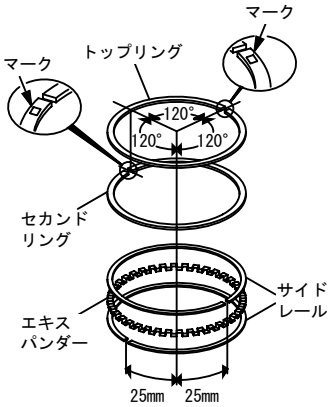
～取り付け要領～

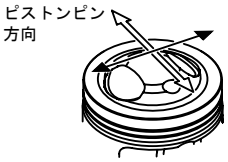
●ピストンの取り付け

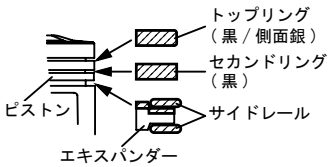
◇付属の④ピストンピンサークリップを付属の①ピストンのサークリップ溝の片側に確実にはめ込み、合い口は切り欠き部を避けて、ピストン上下方向に向けて取り付ける。



◇ピストンのリング溝にエンジンオイルを塗布し、付属の②ピストンリングをオイルリングエキスパンダー、下オイルリングサイドレール、上オイルリングサイドレール、セカンドリング、トップリングの順に取り付ける。
トップリング、セカンドリングは文字面を上にして取り付ける。
ピストンリング合い口はピン方向とピン直角方向は避け、図のように合わせる。

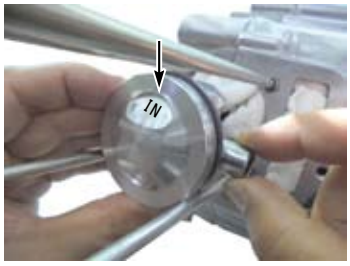




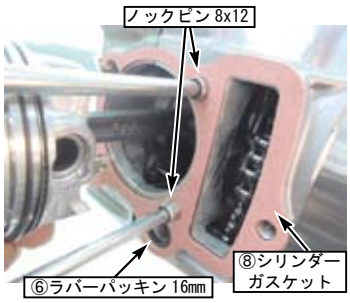


断面にも注意

◇コンロッド小端部、ピストンピン穴、付属の③ピストンピンにエンジンオイルを塗布し、ピストン頭部にある“IN ”マークをインテーク側に向け、組み付ける。
ピストンピンサークリップをピストンのサークリップ溝に確実にはめ込み、合い口は切り欠き部を避けて、ピストン上下方向に向ける。



◇クランクケースにノックピン 8x12 2個、付属の⑧シリンダーガスケット、付属の⑥ラバーパッキン 16mm を取り付ける。



◇付属の⑤シリンダーのボアに少量のエンジンオイルを均等に塗り広げる。

◇ピストンリングを圧縮しながら取り付ける。

◇ガイドローラーをシリンダーの取り付け穴に合わせ、ガイドローラーボルト／シーリングワッシャを仮締めする。
サイドボルトを仮締めする。

●カムシャフト、ロッカーアームの交換

※カブ 100EX の場合はロッカーアームやストッパープレートはノーマルをそのまま使用する為、カムシャフトの交換のみの作業となります。
以下はスーパーカブ 90 と CD90 を主体とした作業を記します。

◇インテーク、エキゾースト両側のロッカーアームからアジャストスクリュー／アジャストナットを取り外す。

◇2本のボルトを取り外して R. シリンダーヘッドサイドカバーを取り外し、インテーク、エキゾースト両側のロッカーアームシャフト及びロッカーアームを取り外す。ノーマルのカムシャフトにカムスプロケットボルトを取り付けて引っ張り、取り外す。

◇付属の⑮カムシャフトの2個のベアリングと2箇所のカム部、デコンプカム部にエンジンオイルを塗布した後、シリンダーヘッドに取り付ける。デコンプカムのストッパー部及びカム山は燃焼室側に向けておく。

燃焼室側
に向ける

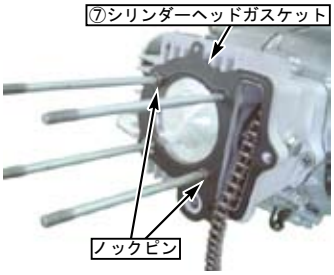
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◇シリンダーヘッドに付属の⑰ストッパープレート、付属の⑯ロッカーアーム2個、ロッカーアームシャフトを取り付ける。
※ストッパープレートはストッパー部をシリンダーヘッドのスパークプラグ側に向ける事。
※ロッカーアームシャフトのネジ部は外側に向け、取り付ける事。

◇アジャストスクリュー／アジャストナットをインテーク、エキゾースト両側のロッカーアームに取り付ける。

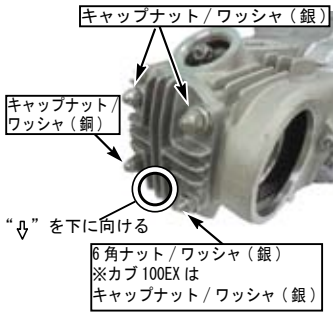
●シリンダーヘッドの取り付け

◇シリンダー及びシリンダーヘッドの取り付け面を清掃し、ノックピン、付属の⑦シリンダーヘッドガスケットをシリンダーに取り付ける。



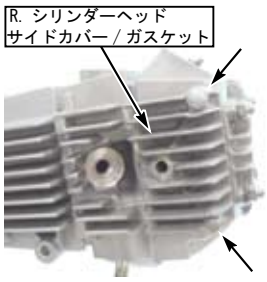
◇カムチェーンをシリンダーヘッドに通し、シリンダーヘッド、付属の⑨ヘッドカバーガスケット、ヘッドカバーを取り付ける。
ヘッドカバーは矢印が下を向くように注意して取り付ける事。
ワッシャ／ヘッドナット、サイドボルトを所定の位置にて仮締めした後、ヘッドナットを対角に数回に分けて均等に締め付ける。
仮締めの各ボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ヘッドナット（カブ100EX以外）
　トルク：12N・m（1.2kgf・m）
ヘッドナット（カブ100EX）
　トルク：14N・m（1.4kgf・m）
ガイドローラーボルト
　トルク：10N・m（1.0kgf・m）
サイドボルト上下
　トルク：10N・m（1.0kgf・m）



◇付属の⑩R. シリンダーヘッドサイドカバーガスケットと共にR. シリンダーヘッドサイドカバーを取り付け、2本のボルトを規定トルクにて締め付ける。

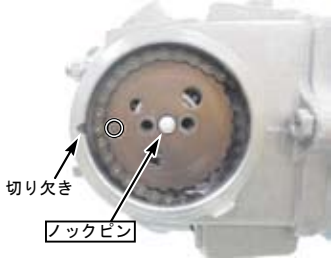
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
　トルク：10N・m（1.0kgf・m）



◇チェンジペダルシャフト横のオイルフィラボルト／シーリングワッシャを取り外す。
（カムチェーンテンショナーが緩み、カムチェーンがはめやすくなります。オイルが少量出てくるので注意。）

◇フライホイールを反時計方向に回し、“T”マークを切り欠き部に合わせる。

◇カムシャフトにノーマルのノックピンを取り付けた後、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの切り欠きと合うようにカムスプロケットをカムチェーンに付け、カムシャフトに取り付ける。



◇フライホイールを固定し、カムスプロケットボルト2本を締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
カムスプロケットボルト
　トルク：9N・m（0.9kgf・m）

◇クランクシャフトを反時計方向に回し、フライホイールの“T”マークを切り欠き部に合わせた際、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの切り欠きと合う事を確認する。
◇ボルト穴にエンジンオイルを少量注入し、オイルフィラボルト／シーリングワッシャを取り付け、規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルフィラボルト
　トルク：10N・m（1.0kgf・m）

◇フライホイールの“T”マークとカムスプロケットの“O”マークがそれぞれの切り欠き部と合っているか確認する。
※クランクシャフトは時計方向に回さない事。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ない。
◇シックネスゲージを使用し、バルブクリアランスの調整を行う。
アジャストスクリューを保持し、アジャストナットを規定トルクにて締め付ける。
バルブクリアランス
：IN、EX共に0.05㎜

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
アジャストナット
　トルク：9N・m（0.9kgf・m）

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◇タペットホールキャップ、付属の⑪L. シリンダーヘッドサイドカバーガスケット､L. シリンダーヘッドサイドカバーを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
タペットホールキャップ
　トルク：12N・m（1.2kgf・m）
L. ヘッドサイドカバーボルト
　トルク：10N・m（1.0kgf・m）

◇推奨するスパークプラグを取り付け､プラグキャップを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
スパークプラグ
　トルク：11N・m（1.1kgf・m）

◇適応車種専用の純正サービスマニュアルに従い､キャブレター､エキゾーストマフラー等を取り付ける。
※ノーマルから変更されている場合はその取説に従い、取り付ける。